

# 立命館経済學

第 34 卷 第 5 号

1985年12月

---

## 内 容

### 論 説

戦前期日本におけるマルクス主義

経済地理学(上)……………杉野 圀 明 1

日本の経済発展過程の理論化をめぐる

方法的諸問題……………小野 進 47

京都市における財政危機の構造……………若林 洋 夫 93

### 研 究

DGB81年基本綱領と西ドイツ労働組合運動(上)… 布川 日佐史 127

### 書 評

若林洋夫著『イギリス石炭鉱業の史的分析』……………富沢 賢 治 152

共同研究室…………… 162

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第34巻・第3号

論 説

貨幣の前貸，資本の前貸および貨幣資本の

- 前貸の問題点……………小 牧 聖 徳  
戦後期における日本資本主義と生産力基盤問題(上)……………杉 野 圀 明  
賃上げの有効領域……………大 西 広

資 料

日本資本主義確立期の資本家名簿(7)……………後 藤 靖

学 界 動 向……………鈴 木 登

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第34巻・第4号

論 説

- 京都市経済の衰退傾向……………若 林 洋 夫  
国際的経済関係形成の諸契機と国際経済論……………岩 田 勝 雄  
ケインズの経済政策論の形成と展開(1)……………松 川 周 二  
——ケインズ経済学研究序説Ⅱ——

資 料

日本資本主義確立期の資本家名簿(8)……………後 藤 靖

紹 介

今日の〈大寨村〉……………陳 家 驥

書 評

三好正巳編著『現代日本の労働政策』……………加 藤 佑 治

発行所 立命館大学経済学会